

ほっとアングル Hot Angle



収穫祭 (子どもたちへの未来について)

10月24日・25日、伊予中学校裏の田畑でJAえひめ中央農協青壮年部南伊予支部が主催する『子どもたちへの未来について(収穫祭)』が行われました。

24日は、伊予小学校2年生・伊予幼稚園・上野保育所の子どもたちが芋掘りを体験。芋を引き抜こうとして尻もちをつくなど、笑顔の絶えない収穫になりました。

25日は、伊予小学校5年生が、お米の収穫体験を行い、青壮年部の方の指導を受け、一斉に稲刈りをしました。刈り取った後、お米を一粒も無駄にしないように「落穂拾い」をする生徒たちの姿があちこちで見られました。

しおさいクリテリウム駅伝

10月29日、しおさい公園周辺で伊予市体育協会が主催する『第10回しおさいクリテリウム駅伝大会』が開催されました。

県内各地から29チームが出場し、合計40キロを7人がタスキリレーする駅伝では、全力を出し切り、タスキを渡すや否や芝生に倒れこむように寝転がって休む姿が見られました。また、この大会は、愛媛駅伝予選会も兼ねており、選手たちは、日ごろの練習の成果を発揮するため、歯を食いしばって一生懸命走っていました。

※クリテリウムとは、一般道路で行う周回競技のことです。



人権を考える市民の集い

11月3日、市民会館で、『第8回人権を考える市民の集い』が開催されました。

人権ポスターや詩、作文などの表彰の後、人権作文の朗読が行われました。また、宝井琴桜さんによる「山下さんちの物語」と題した講演では、男女共同参画社会について、創作講談で楽しくわかりやすい話がされ、会場を訪れた人は、改めて人権について考えていました。

よみがえる 弥生時代の伊予市

10月13日から双海地域事務所で行われた『第2回伊予市埋蔵文化財展示会』の一環行事として、10月29日、愛媛大学教授の下條信行先生による記念講演会が開催されました。

講演では、一昨年に市内の行道山で発掘された、弥生時代の集落跡について話がされ、会場を訪れた人は、古代の生活に思いを馳せる楽しさを感じていました。





「天野宣 & 阿羅漢」太鼓演奏会

11月5日、市民会館で伊予之三名島扶桑太鼓作曲25周年を記念して『天野宣 & 阿羅漢記念公演』が開催されました。

天野宣さんが吹く笛の音と体の芯まで響く阿羅漢の勇壮な太鼓の音が絶妙に合い、満員御礼となった会場内は、演奏が終わるたびに盛大な拍手が鳴り止みませんでした。



伊予市総合防災訓練

11月5日、五色浜グラウンドで『平成18年度伊予市総合防災訓練』が実施されました。

地域住民が行う、がれきの中から逃げ遅れ者を救出する訓練では、二次災害が発生しないようにリーダーの的確な指導の後、協力し合いながら救出しました。その後、AED(自動体外式除細動器)を活用した心肺蘇生法を行うなど、参加者は真剣に取り組んでいました。

伊予ロータリー 巣箱掛け



11月12日、えひめ森林公園で伊予ロータリークラブが主催する『鳥の巣箱掛け』が行われました。

港南・伊予中の緑の少年隊、ボーイ・ガールスカウト、ローターアクトクラブなど約100人が参加し、日本野鳥の会の方の講演の後、参加者は巣箱を手づくりして、四十雀しじゅうからなどが巣作りするようにと、公園内の思い思いの場所に設置していました。



老人クラブスポーツ大会

11月7日、しおさい公園市民体育館で、『第2回伊予市老人クラブ連合会スポーツ大会』が開催されました。

当日は、本庁・中山・双海各地区から元気な高齢者約650人が参加しました。チームに分かれて、玉入れや輪投げ、ボールを転がしてコーンを回る競技など17種目で競い合い、参加者は楽しみながら体を動かしていました。



四国電力より防犯灯を寄贈

10月27日、四国電力株式会社伊予営業所から市へ防犯灯43灯が寄贈されました。

これは、四国電力株式会社が社会貢献活動の一環として取り組む「よんでんふれあい旬間」によるもので、毎年続けられています。市では、夜間における犯罪の防止と市民の通行の安全を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するために活用します。



秋・採れ穫れまつり

11月12日、伊予市生涯研修センターさざなみ館で『秋・採れ穫れまつり』が開催されました。

今年度は、『伊～よ！どきどきわくわく味フェスタ』と共催で行い、とれたての農産物や花・苗物、地元の食材を使った鯛めし、栗ずしなどが販売され、買い物客で賑わいました。また、こんにゃく・漬物作り教室もあり、子どもから大人まで体験を楽しんでいました。